

# 清涼飲料製造 -ボトルング製造-

## 事例業種

事業内容 : 清涼飲料製造  
製品 : 自社清涼飲料、ブランドオーナーのOEM



## 問題/課題

**お客様の納期や量が頻繁に変更があり、現場への変動が大きい**

OEM製品に対して、お客様の需要情報が製造直近に変更があり、現場への影響、負荷が大きい。

**型替や洗浄、CIP、移香など現場の制約条件を考慮した計画ができない**

ボトルング製造の複雑な現場の制約条件を考慮していないため、作業指示としては利用できない。

**管理部門と営業部門や製造現場とで正しい情報共有ができていない**

帳票ベースでの情報共有であるため、最新の情報による共有ができていない

## 解決策

**計画サイクルを短縮化による需要と連動した生産計画の策定**

需要の変更に合わせた生産計画の策定と適正な在庫の管理

**製造現場の制約条件を考慮した計画システムの構築**

様々な製造現場に発生する製造制約を考慮した生産計画システムを導入

**計画システムの見える化、情報共有**

生産計画を中心とした見える化、情報共有作り

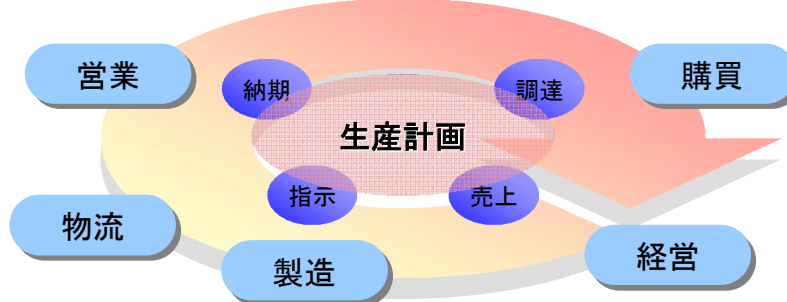
## 導入イメージ

販売計画—生産計画—調達計画—製造現場の連携による全体最適化



## 導入効果

生産計画を中心とした情報共有による、市場変動に迅速に対応できる仕組み



製品在庫の30%削減

フレッシュネス20%向上

計画担当者の負荷30%削減

その他の製造物、業種では以下のような事例があります

食品製造業では・・・



ビール製造、缶詰、ドレッシング等の  
ポトリング業務があります。

ポトリング全体では・・・



インクやペンキなどのポトリング業務が  
あります。